

法とつとろ



平成22年1月30日（土）開催 第2回「キッズカフェ」参加の遷喬小学校6年生26名

特集

- 中小企業人材確保推進事業
（平成21年度より開始の新事業）
- 寄稿
「山陰海岸ジオパークの東端に行く」

社団法人鳥取法人会



『麒麟獅子』



親切は相手が主役

平成10年に退職して12年、妻、母との3人暮らし、100才を迎える母、幸いに至って健康です。しかし年は隠せず足、腰、そして耳の衰えは日増に進むばかり、最近私が話す言葉が聞きとれないことが多い。

右手を耳近くに当て、話している言葉がよく理解できない。これが年寄りの宿命だろう。立ち座りも動作が遅く非常に時間がかかるが仕方がない。焦ってはならない。母のペースに合わせて日々生活をしています。

生んでもらい、育ててもらった恩、今は「感謝の気持ち」で一杯。私の力を借りなくて生活できない母はいわく、「お父さん感謝しています」。その一言が胸を打つ。

ただ、残念なことに、「よかれと思って」の行動と言葉で「危険」なことが度々起こる。目が離せない。介護の苦労が身にしみる。

ある本で「親切の3原則」の記事を読んで感動した。

1. 親切の主役は「受ける人」
2. 親切には「正しい方法」がある
3. 親切は「対話」が不可欠

親切の基本は「相手が主役」であることが分かった。近くに住む姉と一緒にショッピングをすることがある。久し振りの母に逢い、私の車からの乗り降りの際手を添えてくれる。左手の脇に手を掛け引き上げる私との癖がある。そして杖を右手に、姉はよかれと右手を添える、杖が持てない。エレベーターの乗り降りも同様です。母は喋らない。意思疎通ができない。それが出来れば「本物の介護」である。

普段一緒に生活している私と姉との違いを感じる。何もかもすべてを助けるでなく、困っている状態をとらえ援助するか、それが私と母との、老人介護の生活である。

過保護にしては健康に害する。歩け歩けとショッピングカーを押して、今日もまたエンジョイ、時々休憩しながらのんびりと、焦らず母のペースで、レジで支払いもさせる、それがボケ防止にもなろうと、毎週2回、ここ10年間かかさず歩け歩けが長寿の秘訣であろうか。

(2010年2月 GALAXY)

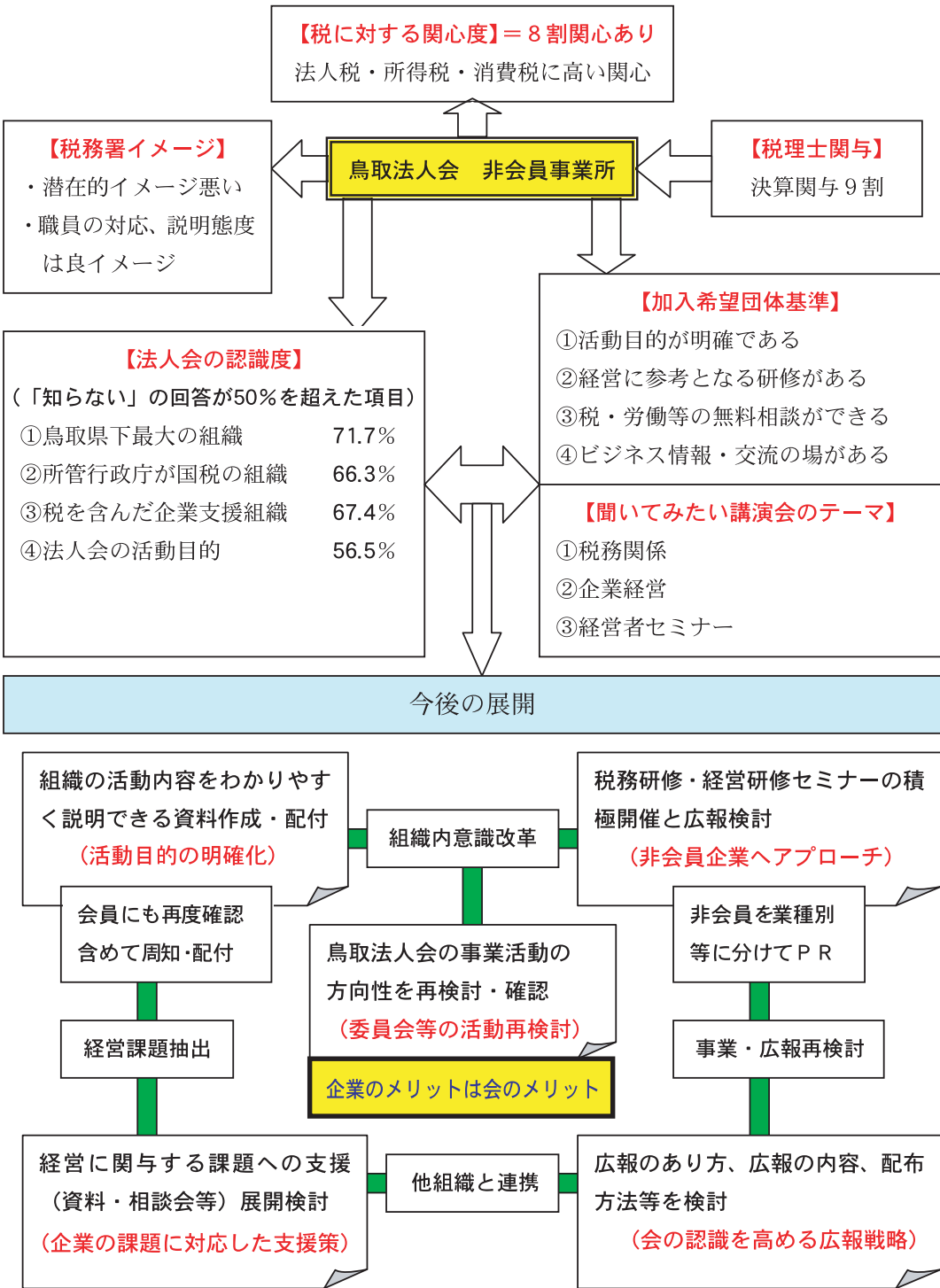
目次

麒麟獅子・目次	2	「青年の集い」岩手大会・「キッズカフェ」	16～17
中小企業人材確保推進事業	3～7	わが社のホープと会社PR	18～19
寄稿「山陰海岸ジオパークの東端に行く」	8～9	租税教室	20
税務署からのお知らせ	10～11	福利厚生制度のコーナー	21
平成21年度表彰の皆様	12	新入会員	22
全国大会（岐阜）・税制改正要望	13	法人会からのお知らせ・編集後記・川柳募集	23
公益法人制度改革	14～15	裏表紙広告「大同生命」	24

中小企業人材確保推進事業

1. イメージ調査結果の概要

法人会非会員に対して、鳥取法人会に対するイメージ調査を実施した。
調査実施：平成21年9月 調査対象：非会員法人数約2,000社



2. モデル企業視察

モデル企業視察として、神戸にサービス、接客と徹底した労務管理体制が話題の株式会社神戸クルーザー・コンチェルトの視察研修を行った。

(視察日程)

1. 日 程：平成21年9月11日(金)
2. 参加者数：47名
3. 視察企業：株式会社神戸クルーザー・コンチェルト（南部真知子社長 鳥取出身）



南部真知子社長より直接、船上研修

(視察企業概要)

1. 社長のモットー：幸せな社員が、顧客・業者を幸せにし、会社を幸せにする。
それにより、豊かで強い社会創りに貢献する。幸せな社員のマインドの根幹には、感謝+理念への共感+向上心が必要。それを持ち続けていただき行動様態を研鑽するのが会社の研修の本旨。
2. 従業員数：全体 194名（うち女性 107名）
3. 従業員の平均年齢：38.5才
4. 労働力需給：新規採用数 20年度2人、21年度 4人
5. 年間労働時間：さまざまな職種があるが、事務職でいたい2400時間
6. 定年制（定年年齢、雇用延長など）：60歳になる月。ただし、雇用の延長あり
7. 人材確保の求人方法：ネットが主流。正社員、契約社員は、ハローワークと紙媒体
8. 教育訓練の実施内容：社長の研修→所属長研修// 外勤営業職は、現場でも二週間研修。
9. 能力評価制度の導入：勤務評価と業績評価 二面// 絶対評価// ツーウェイ方式
10. 従業員教育で最も気を付けているところと効果
 - ① 会社の理念
 - ② 初期段階のフォロー体制
11. 従業員教育、研修、資格取得など特色のある活動
 - ① 社員から研修希望社員から募集 例 手品 / 中国語 等
 - ② 資格取得費用を会社が負担する 例 接客技能士、神戸学検定等
 - ③ 研修 社長自身がひとりでも、理念やマナーについて数時間かけて実施する。
特に、海から観える風景や現象の説明まで、乗船して実施し、自社が観光客に何を感じてもらえるのかを知ってもらうことに注意している。

3. 法人会展示会開催

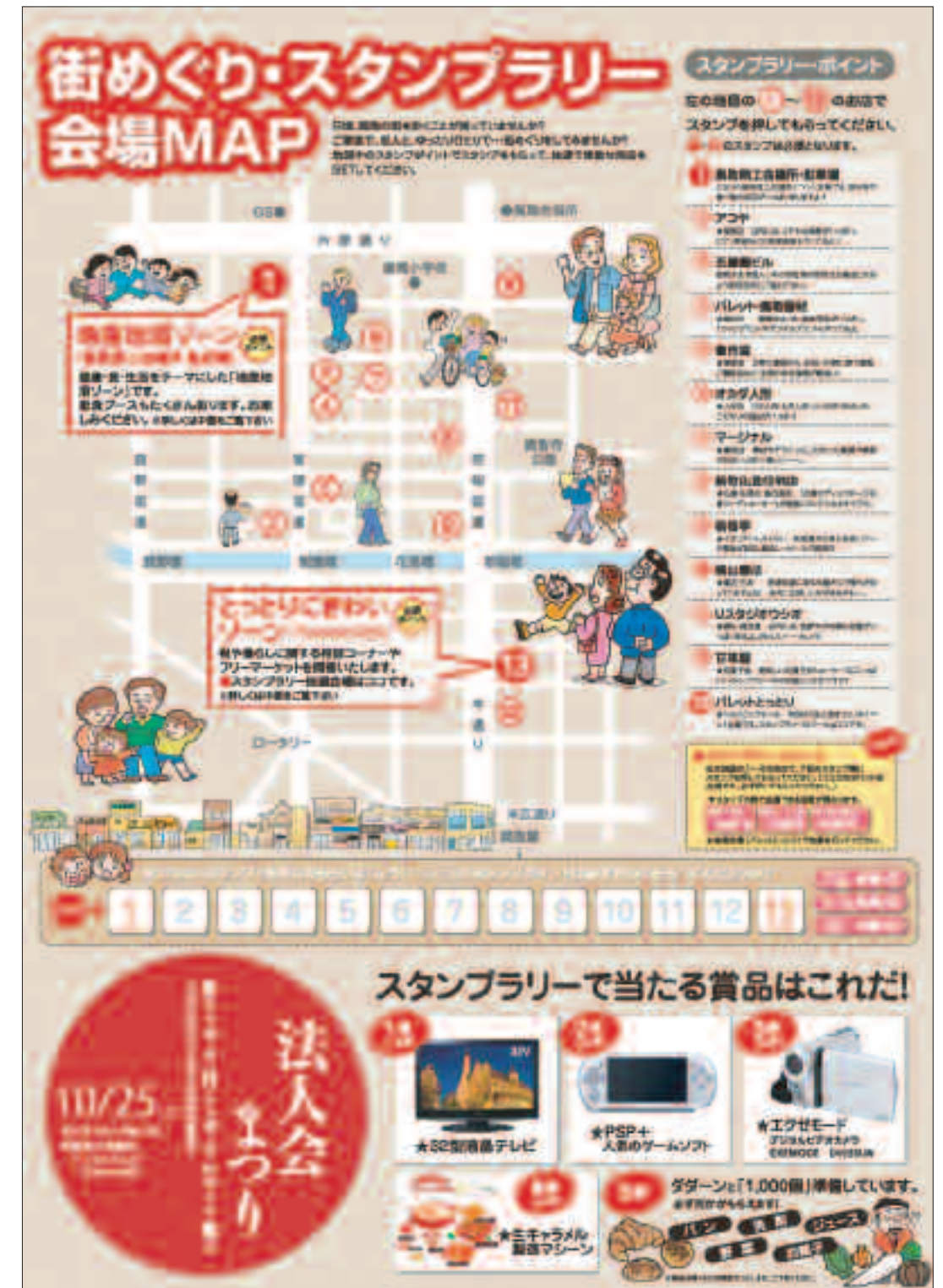
鳥取法人会として初の会員企業紹介及び鳥取法人会を市民に知っていただくために鳥取法人会展示会（法人会まつり）を開催しました。

日 時：平成21年10月25日（日）午前10時～午後4時

会 場：パレットとっとり、鳥取商工会議所駐車場

会場者数：2,000人

出展社数：75社



【紙上企業紹介】パンフレットにより38社の企業紹介

【街めぐり企業探検】鳥取市内の11社の商店を訪問しながら街めぐりを体験

【展示会場】鳥取商工会議所駐車場

地産地消ゾーン……………11社

- 会員事業所の地元食材を活用した商品、食品等を紹介し、地元の味を堪能していただきました。



清水昭允会長（向かって右）による開会のあいさつ



食のゾーン会場

【展示会場】パレットとっとり

にぎわいゾーン……………15社

- 会員事業所の取り扱っている製品、商品、サービスを展示・紹介し、地元企業の素晴らしさを感じていただきました。



出店業者の（株）カミシマと（株）ティエスピー



出店業者の（有）南口石創コーナーのにお絵が人気でした



鳥取税務署のブースにて「税金クイズ」



スタンプラリーの抽選会

4. 企業活性化セミナー開催状況

人材確保推進事業の一環として企業活性化セミナーを開催した。

【女性部会セミナー】

女性従業員や部下の心を知ることによって仕事がスムーズに流れる。デキる上司のコミュニケーション力の違い。少しの“気働き”のこころのあり方について研修した。

日 時 平成21年10月22日（木）午後3時～

場 所 鳥取商工会議所 5階 大会議室

テーマ 「お気づきでしょうか？女心・部下の心」

～こんな上司と仕事がしたい～

講 師 中原 藤子 氏（人材教育コンサルタント）



【支部合同セミナー】

従業員を定年まで企業に従事してもらうことが企業の発展、活性化につながる。そこで経営者の方々に採用から退職までに関わる雇用保険、公的年金の内容説明や入社時の注意点、労働契約解消の留意点等について、研修した。

日 時 平成22年2月5日（金）午後3時～

場 所 とりぎん文化会館 第一会議室

テーマ 「採用から退職までこんなことが知りたかった」

～明るい老後を迎えるにはどうしたらよいか？～

講 師 田中 章二 氏（田中年金総合研究所 所長）



介護・医療・福祉や観光が重視され、日本の表玄関も対アジア注視の日本海時代へと急速に変わりつつある。

そんな時、京丹後市経ヶ岬から鳥取市白兔海岸までの110kmのエリアが、「山陰海岸ジオパーク」として脚光を浴びてきた。

私達は、2500万年前に遡る地層・化石・岩石・地形・火山・断層・温泉などの「自然公園」に恵まれてきました。この「ジオパーク」を背景にした人々の、文化や歴史との関わりを学び、新しい観光の切り口にしたい。

過日、日本海政経懇話会で、財団法人国際高等研究所所長・日本ジオパーク委員会委員長の尾池和夫氏（京都大学 理学博士）は、日本海の形成が地球史上極めて新しく、その形成過程が山陰海岸の形成に多大な意味を持つとお話なされた。氏は、かつて、京都大学防災研究所附属鳥取微小地震観測所で研究なされていた。

そんな誼で、いま一度学びたく、特別寄稿をお願いした。

（広報委員長 田村達之助）

「山陰海岸ジオパークの東端に行く」

国際高等研究所所長

日本ジオパーク委員会委員長 尾 池 和 夫



京丹後市、豊岡市、香美町、新温泉町、岩美町、鳥取市の3市と3町が、京都府、兵庫県、鳥取県の府県を越えて連携し、山陰海岸ジオパークの活動を行っている。その雄大な構想と実行力にまず敬意を表したいと思う。

山陰海岸は、日本海の拡大によって西南日本がアジア大陸から離れて独立した歴史を見ることのできる海岸である。この貴重な日本列島の大地と日本海の自然を学ぶことのできるのが山陰海岸ジオパークである。

2009年5月、山陰海岸ジオパークの東の方を視察する機会があった。鳥取法人会の皆さんに、山陰海岸ジオパークの東の端を紹介して連帯感を持っていただければと思う。

このとき、京丹後市の網野町の西の端にある温泉郷、夕日ヶ浦温泉に宿泊し、朝から東へ向かった。この温泉郷は、地名の通り、日本の夕陽百選に選ばれた地である。8時すぎに旅館を出て五色浜に向かった。刺身の下に、きれいな石が敷いてあり、思わずとりあげて食べそうになった。その石がある五色浜である。網野町指定文化財という看板があり、その先に駐車する。浜に降りていくと波に洗われた硬い岩場ができています。岩にはたくさんの礫が含まれている。それを渡り歩いて岩の隙間にたどり着くとそこに小石がある。この小石がこの浜の価値を高める。

専門家の説明をしっかりと聞いて現場を見ると、じつによく地球の歴史がわかってくる。現場を歩いていると、次々とアイディアも出てくる。ジオパークで年間質問賞を出すといいという話になった。現地に来た人からの質問を集めておいて、専門家に回答を募集して論文賞を出すのいいなどのアイディアを、地元の方たちに提案しながら歩いた。質問には「良い質問」とか「悪い質問」という区別はないが、答には「良い答」と「悪い答」がある。それを評価して回答賞を出すといいかもしれない。専門家の関心が引き寄せられるし、それを蓄積することで知識が増えていくとともに、人のネットワークが育

つ可能性もある。ジオパークで大事なことは、まだわかっていないことを、はっきりとわかっていないと説明することである。それが次の研究者の意欲を引き出す。

9時15分、浅茂川漁港である。このあたりで最大規模の漁港である。海岸の道路にはハマナスの花が咲いている。道路のガードレールの在る位置には、丸太でがっちり組んだ低い垣根が設置されていて、しゃれた雰囲気のある道路である。小浜では右に離れ湖が見える。9時20分、琴引浜鳴き砂文化館に到着した。館長さんが待ちかねていたように出迎える。展示された砂の器を次ぎつぎと、すりこ木のような棒でついてみて、鳴き方を確かめる。この館のある周囲一帯には広大な砂丘がある。窓から見える前の丘の道路に面した砂丘は、1927年の北丹後地震の強震動で崩れて田んぼを埋めてしまった。そのときの写真が額に入れて掛けてある。

砂丘には9万年前の火山灰が載っているので、砂丘ができたのはそれより前である。ここの高位段丘は12万年前の地層だという。同行する地質学者、原田憲一さんの説明である。展示の中にオーストラリアのケープフラタリーから来た砂があって水に浸かっている。棒を静かに動かすと砂が水底で唸るような音を出す。2階の展示には漂着した物が展示したある。その中に大きなハングル文字の旗があって、これは空を飛んできたという。それを同行の韓国地質学会会長の李さんが写真に撮る。

9時50分、琴引浜の現場に向かうことになった。誰かが「ことびきはま」と言ったとたんに館長さんから「にごったら鳴きません」とご注意がある。「ことひきはま」なのである。歩き方を練習するとみごとに砂がなく。大切なのは、まさに「地球の歩き方」である。波打ち際まで歩いていくと鳴かない砂になる。その先に岩場があり、原田さんが手招きしている。行ってみると岩場の中に亀裂があって、礫を断ち切って亀裂が入っている。岩ができてから、ストレスで割れた亀裂だと、原田さんが説明する。

油が漂着して、地元の方たちが布で丁寧に岩の油を拭き取っている。昨日から100人ほどの地元の方たちが油を取り除く作業に参加しているという。豆粒ほどの大きさの油を丁寧に一つずつ拭き取る。鳴き砂のことは古く15世紀頃の文献にも見られる。その歴史を守るために、人が汚して歴史を消さないように懸命の作業が続けられている。

10時25分に出発した。遊口という地名がある。10時35分、城嶋に着く。三嶋神社の祭られている島で、原田さんがここで教員の研修事業を行う予定だという。地層には潮の干満の痕跡がある。海岸の岩場がどのように形成されるかを、ここで学習する計画である。島を一周すると小道に沿って食べられる野草があり、知らない植物が茂っている。

10時50分、洗濯ばさみに和布を干している。11時、写真を撮っただけで、立岩を出発した。丹後温泉、



鳥取県岩美町浦富海岸風景



鳥取県岩美町浦富海岸風景

犬が崎、切り立った海岸、棚田、展望台と続く。海底が透けて見える。屏風岩がある。

11時15分、高崎海水浴場である。11時25分、宇川温泉、海猫がいる。代掻きをすると虫などが出てきて、それを海猫が食べに来る。11時35分、白南風原トンネルを抜けて断崖に出る。11時37分、冠島が見える。11時45分、浦島神社に着いた後、海の幸をたっぷりいただいて昼食を楽しんだ。

これがこの日午前中の半日コースである。ジオパークの見方、楽しみ方の一例として読んでいただき、鳥取の海岸を歩くときの参考にさせていただければ幸いです。

鳥取県下の法人税の申告

項 目	平成19年度		平成20年度		参考：平成20年度 〔中国五県〕	
	件数・金額等	前年対比	件数・金額等	前年対比	件数・金額等	前年対比
申告件数	10,673件	99.1%	10,591件	99.2%	150,391件	99.4%
申告所得金額	474億円	101.5%	370億円	78.0%	11,540億円	68.5%
申告税額	127億円	99.9%	99億円	77.9%	3,174億円	71.0%
黒字申告割合	31.2%	▲1.8ポイント	28.0%	▲3.2ポイント	28.2%	▲3.1ポイント

(注)その年の4月1日から翌年3月31日までに終了した事業年度に係る申告について翌年7月31日までに申告があったものを集計しています。

4月 は「未成年者飲酒防止強調月間」です

成長過程にある未成年者の飲酒は、本人にとって身体的、精神的に大きなリスクがあるだけでなく、社会的にも大きな影響を与えます。これを未然に防止するためには、未成年者が「なぜ自分たちがお酒を飲んではいけないのか」を理解できるよう、学校での教育のほか、家庭や地域社会においてもしっかりと説明するなど、大人の責務として社会全体で取り組む必要があります。

ご存じですか？ 文書回答制度

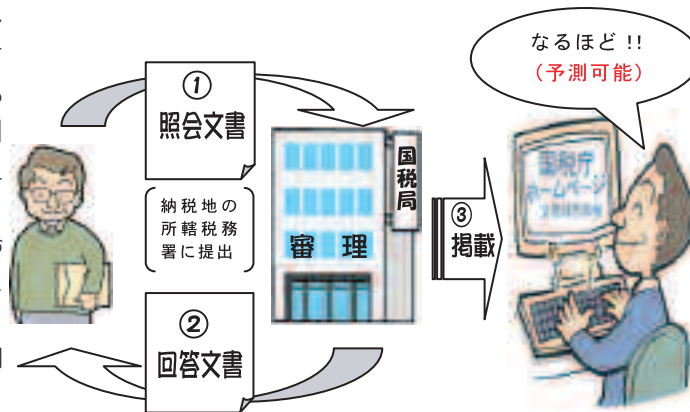
国税局・税務署では、文書回答制度の利用を促進しています。是非ご利用ください。

文書回答制度は、納税者サービスの一環として、個別の取引等に係る税務上の取扱い等に関する事前照会に対する回答を文書により行うとともに、その内容を公表することにより、同様の取引等を行う他の納税者に対しても予測可能性を与えることを目的として創設された制度です。

文書回答制度の詳しい内容等については、お気軽に鳥取税務署法人課税第一部門審理担当にお尋ねください。

また、国税庁ホームページには、過去の文書回答事例や詳細な照会手続等も掲載されています。

鳥取税務署 ☎0857-22-2141（音声ガイダンス）《 国税庁ホームページのアドレス： www.nta.go.jp 》に従って「2」を押してください。



鳥取県下初！
「社内e-Taxアドバイザー」誕生

e-Taxの普及推進活動に積極的に取り組んでおられる鳥取法人会で常任理事をお務めの濱上正夫さん（日本海信販代表取締役会長）の会社に、鳥取県下初となる「社内e-Taxアドバイザー」が誕生しました。

日本海信販(株)では、e-Taxの普及推進活動の一環として、従業員みなさんに「所得税の確定申告が必要な人はe-Taxを利用しよう」と呼びかけをしていただいたところ、二十数名の方々からe-Tax利用についてのお申し出があったそうです。

ところが、何からどのようにして始めたらよいのか、e-Taxの利用方法を具体的に説明できる人が社内にいらっしゃらないことから、税務署にご相談がありました。

そこで、従業員みなさんがいつでも気軽に相談ができる「社内e-Taxアドバイザー」の設置をご提案したところ、同社総務・人事担当の小林さんと平田さんが適任とのことであり、お二人が従業員みなさんに、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」でのe-Taxの初期設定の方法や申告書の作成の仕方などを指導できるように、税務職員が講師役となって「e-Taxアドバイザー養成講習会」を実施し、鳥取県下初の「社内e-Taxアドバイザー」誕生の運びとなりました。

日本海信販(株)の会社を挙げての取組みに対しまして、厚くお礼を申し上げます。
(鳥取税務署 山口)



日本海信販(株)のe-Taxアドバイザーになられた小林さん（前列左）と平田さん（後列右）が山田社長（後列左）と記念撮影！
（前列右は講師役の鳥取税務署江口事務官）

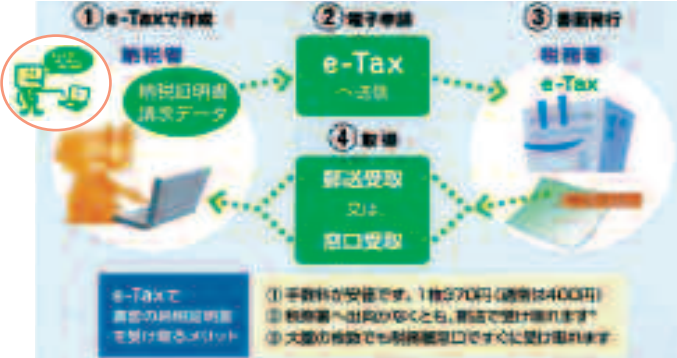


e-Taxアドバイザー養成講習会風景

e-Taxで税務証明書を電子申請・書面発行できます。

納税証明書の電子申請・書面発行の詳しい内容については、e-Taxホームページをご覧ください。

e-Taxホームページ
<http://www.e-Tax.nta.go.jp>



※「郵送受取」の場合は別途郵送料がかかります。

平成21年度 受章・表彰の皆様

旭日双光章の受章

平成21年11月6日（金）東京赤坂プリンスホテルにて伝達



清水 昭允 様
会 長
〈(株)清水〉

納 税 表 彰

平成21年11月13日（金）鳥取税務署にて表彰

鳥取税務署長表彰



小林 英明 様
常任理事
〈鳥取電業(株) 社長〉



山崎 安造 様
理事・税制委員長
〈(有)山崎会計事務所 社長〉

鳥取税務署長感謝状



勝原 毅 様
理 事
〈(株)勝原製作所 会長〉



奥西 康二 様
理 事
〈(株)奥西 社長〉



山本 竊毅 様
監 事
〈山口電業(株) 相談役〉

第26回 法人会全国大会(岐阜大会)

平成21年10月8日、法人会全国大会が岐阜市にて開催されました。

当日は、台風の影響で中止の恐れもありましたが、交通機関が乱れる中、全国から約1000名を超える会員が集まりました。

しかしながら、鳥取法人会は、県連役員・事務局を含めて9名が出席予定でしたが台風の影響により智頭線が不通となり、全員が出席を断念いたしました。

大会は、第一部が財部誠一氏の講演会、第二部が式典、第三部が懇親会でした。今回も式典の中で、平成22年度税制改正提言の報告が行われ、大会宣言がなされました。



加藤治彦 国務大臣の挨拶

平成22年度税制改正に関するスローガン

- 待ったなし。国・地方とも聖域なき行財政改革の断行を！
- 活力ある経済・社会の実現を目指し、抜本的な税制改革を！
- わが国企業の国際競争力確保のためにも、法人税率の引き下げを！
- 適正・公正な課税、行政の効率化のため、納税者番号制度の導入に向けて検討を！
- 本格的な事業承継税制を確立し、地域経済を支える中小企業に配慮を！
- 消費税率引き上げの前に、徹底した行革により行政のスリム化を！
- 道州制の導入の検討などにより、国と地方の役割分担を見直し、地方の再生を！
- 年金・医療・介護制度について改革を断行し、持続可能な社会保障制度の確立を！

新制度のもと公益認定を目指しています (公益法人認定法)

企業社会と地域社会に さらに役立っていきます!

明治から続く公益法人制度の 抜本改革が行われました!

これまで我が国の公益法人制度は、明治31年施行以来110有余年にも及んできましたが、2008年12月、公益法人制度改革3法の施行によって公益法人制度は抜本的な改正がされた。

民間の非営利活動は、政府・行政部門や民間営利部門では充足できない、多様な社会ニーズに応えるサービスを提供していく極めて重要な活動となってきました。

まさに、21世紀の社会経済の一翼を担い、一層の公益の増進と活力ある社会の実現に欠かせない公益法人活動が法律で規定された。

法人会はこれまで主務官庁の許可を受けて社団法人としての公益活動が続けてきていますが、今後は新制度に基づく公益社団法人としての認定取得を目指します。

認定取得は目的ではなく、あくまでも社会

的意義の高い活動を一層推進するための手段としての認定取得を目指します。

新たな公益法人制度の 4つのキーワード

新たな制度では、公益目的事業から生じた所得が非課税扱いとされたり、特定公益推進法人として寄付金優遇措置などの恩典も付与される半面、高い透明性や法令遵守を確保した運営が強く求められます。

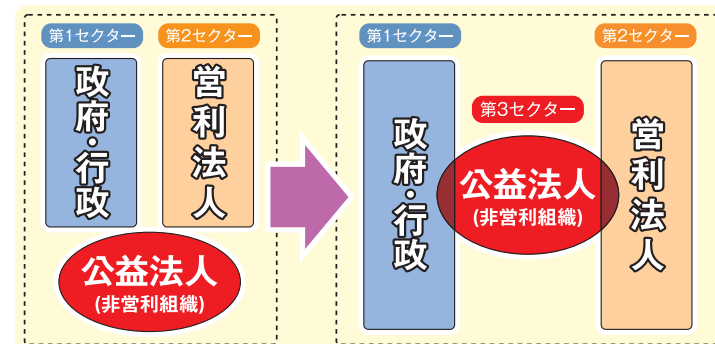
新たな公益法人には、「フリー・ガバナンス・フェア・グローバル」の4つをキーワードにしたことが求められます。

- 主務官庁が公益法人を許可する制度を廃止し、団体の自治（ガバナンス）が尊重され、そして自由で自主闊達な活動（フリー）が求められます。

- 広く社会に開かれた公益法人であるためには、厳格に法令を遵守し、情報開示を通じた透明性の高い運営（フェア）が求められます。

- 公益の増進を目指すことを使命とする公益法人であるために、より開かれた活動であることが求められます。

まさに、民間の、民間による、民間のための活動（グローバル）に他なりません。



活動の礎を基に、 公益認定を目指します

設立以来60有余年、国や自治体から一切の補助・補助金などを受けることなく、法人会は自律した財政を基に運営を続けてきました。

まさに純粋に民間の非営利活動としての歴史を重ねてきました。

その事業活動は、戦後の混乱期における自主申告納税制度の普及・定着をはじめ、数多い我が国の税目における正しい税知識の広報・指導、さらには納税モラルの啓蒙を通じて、国家運営の土台となる財政に寄与してきました。

また、税制改正要望におけるオピニオン活動は、公正・公平なる社会の実現を図ってきております。

さらに、納税できる企業づくりのために、経済・税務知識の習得にとどまらず、企業内の人材育成にも大きく役立ってきました。

近年は、企業の社会的責任（CSR）を具現化するため団体として一体となって取り組んでいる社会貢献活動は、地域社会から尊ばれるものとして評価を集めています。

法人会にとって、この新たな公益法人制度での認定取得は、より活動の両翼を広げ、団体に参画する企業が持つ法人会の誇りにさらなる厚みを増し、より社会的意義のある高みを目指しています。

と同時に、法人会の公益社団法人認定取得は、会員企業にとって、法人会員であることの誇りを一段と高める取り組みであることを深くご理解いただきたいと存じます。

この公益社団法人認定への移行は、平成25年11月末までに完了することが法律で定められており、現在、鳥取法人会は平成23年度を目指し、一丸となって、その制度の研究と対応に取り組んでいます。

税（税務・税制）を基底に 活動していきます

設立以来一貫して、税を通じて、企業や社会そして人の豊かさと幸せを求めて、愚直に公益活動が続けてきましたことは、まさに法人会の誇りです。

税制の公平・公正・中立を視点に毎年、税制改正要望運動を続け、ムダのない税の使い道を求め、行財政改革の断行を政府・自治体に求めてきました。納税不正者が利する社会であってはならないと税モラルの啓蒙活動が続けています。

そして、収益を確保し、納税できる企業づくりを支援するために、経営者と社員の自己啓発を促すとともに、ビジネススキルアップの場を提供し、人材育成の活動が続けてきたことは、法人会の自信です。

公益認定を契機とする今、これまでのアーカイブ的な誇りをもとに、『民が担う公共』の実現に向けて、これからも社会と企業と人の喜びを創り上げていくことを内外に約束するものです。

法人会は今、団体価値を会員企業にとっての「私たちの法人会」から、広く社会から尊ばれる「みんなの法人会」へと、まさに高次へと進化する時といえます。

会員企業の支援なしには到底成しえない公益社団法人の認定になお一層のご理解を心からお願い申し上げます。



平成21年10月8日開催
第26回 法人会全国大会（岐阜大会）
「平成22年度税制改正に関する提言」を同時に実施

「第23回法人会全国青年の集い 岩手大会に参加して」

青年部会
総務副委員長 渡邊 昌子

平成21年11月5日、6日と岩手県盛岡市にて開催されました「第23回法人会全国青年の集い 岩手大会」に鳥取法人会として尾崎部会長をはじめ8名で参加してきました。

今回は例年の全国大会参加とは違い、部会長サミットの中で行われる「租税教育活動事例発表」にエントリーし、広島局連代表としてプレゼンテーションを行うという大きな役割を持つての参加でした。

「租税教育活動事例発表」では、全国からエントリーした11単位会が各々の活動内容を10分間という限られた時間の中でプレゼンテーションしていきます。どの発表も子ども達と密接に関わってきた成果を映像、パワーポイント等を駆使して上手に表現されており、とても素晴らしいものばかりです。

私たち鳥取法人会の発表は、昨年より新たな取り組みとして力を入れてきた『キッズカフェ』。子ども達が実際に就労体験をすることでお金の大切さ、流れを知ってもらうだけでなく、“働く楽しさ”“感謝の気持ち”を感じてもらいたい・そんな鳥取法人会の挑戦を、坂本拓也氏と共に発表者という大役を担って精一杯プレゼンさせて頂きました。

結果は・・・「優秀賞」。惜しくも最優秀賞は逃してしまいましたが、見知らぬ方々からも「素晴らしいプレゼンだった。」と声を掛けて頂き、“鳥取法人会=キッズカフェ”ということを皆さんに周知して頂くと共に「優秀賞」という素晴らしい結果が残せたことを実感し、感慨もひとしおでした。

『キッズカフェ』は、今後も租税教育の一環、社会貢献活動として毎年行っていく活動です。長年行ってきたドッジボール活動のように1年ごとに成長させ、より良い活動になればと思います。また、機会があればまたその成果を全国へ発信できればと思っています。

今回は、貴重な体験をさせて頂き、感謝いたします。ありがとうございました。

【最優秀賞】

- 福岡局連 大牟田法人会 「租税教室の取り組み 20年度には教壇に立とう！」

【優秀賞】

- 広島局連 鳥取法人会 「『キッズカフェ』OPEN」
- 金沢局連 福井法人会 「親と子の税金クイズ、親子ふれあいコンサート」



発表者の坂本拓也氏と筆者



鳥取法人会のパネル展示



岩手大会の参加者

第2回「キッズカフェ」開催

平成22年1月30日（土）午前11時30分開店、遷喬小学校6年生26名対象の第2回「キッズカフェ」が、パレットとっとり2階「市民交流ホール」にて開催されました。

小学生がカフェの運営を通じ、仕事や納税の意義を学ぶことを体験しました。

この事業は（社）鳥取法人会の社会貢献活動、青年部会員が推進役となり、商売を実際に生徒たちにやらせて、売上金から「税金」のかかわり方を学ぶ、租税教室も取り入れたものです。又当日は、鳥取県が4年前より交流をしている台湾の小学生が鳥取へ来日しており、交流会もあわせて実施しました。



当日本番の前日、遷喬小学校で指導する出口敦教社会貢献委員長



開店直後、レジの前に並ぶ沢山の来客者



注文を受けて「みたらしだんご」を焼く生徒



こども落語も上演
渡辺誠君の熱の入った高座



台湾の小学生との交流会で、和菓子の実演をする佐々木稔郎青年部会会員委員長（宝月堂の社長）と通訳をする清水昭生会員副委員長



台湾の小学生15名、中学生5名と遷喬小学校26名の集合写真

ハヤシホーム株式会社



✦ ①田中 玲子 (たなか れいこ) ✦
 DATA: ② B型
 ③ 娘の服をコーディネートする事
 ネットサーフィン
 ④ 何事にもチャレンジして、与えられた仕事、
 しなければならない仕事を的確にこなすしつ
 かり者です。住宅会社なので専門知識も必要
 なのですが、建築士の資格も取得しておりま
 すので、お施主様も安心して打合せ出来ます。
 また、女性なので、主婦目線での家事動線や、
 センスは私でも頭が上がりません。これから
 の彼女の活躍におおいに期待しています。



会社の概要

- ⑤ 鳥取市興南町14番地 TEL 0857-20-5070
- ⑥ 建築業(主に戸建住宅や増改築)
- ⑦ 私たちの住まいづくりは、スタッフがお客様の話を伺うことから始まります。外観や間取り、インテリア、ガーデレイアウトなど…。ご家族が新しい住まいに希望されることや、思い描くイメージをすべて教えて下さい。ハヤシホームはご家族が温めたイメージを出発点に、ともに楽しみながら、ひとつひとつ大切にカタチにしていきます。ハヤシホームはご家族の将来を見据え、子どもたちの成長に伴う間取りの変更、ご家族の老後に配慮した2世帯・バリアフリー設計、駐車スペースの確保など、10年後、20年後でも快適に暮らせるプランをご提案します。



アットデスクルネット株式会社



✦ ①森・梶川・大谷 ✦
 DATA: ④ 新規顧客開拓活動を通じて「アスクル」の魅力を広めて下さい。

会社の概要

- ⑤ 鳥取市栄町404-2 TEL 0857-54-1010
- ⑥ 仕事内容: 顧客管理(事務用品の販売・通信販売)
- ⑦ 平成21年1月、オフィス用品デリバリーサービス「アスクル」の正規代理店(法人向け)として、アットデスクルネット(株)を設立致しました。コピー用紙、ボールペン、ファイル等の文具からUSBメモリーなどのPC用品まで、品揃えは豊富。また、コーヒー、お茶、ミネラルウォーター等生活用品、デスク、キャビネットなどのオフィス家具もFAXやインターネットで注文可能。また、「明日来る」が語源というように、注文した翌日に商品が宅配で届くのもアスクルの魅力です。当社でご利用頂いているお客様には、花のれんグループ特典のある代理店独自のキャンペーンも実施している点も魅力です。



お申込みは
 @desk.net株式会社
<http://www.deskl.net/>

平成21年度 租税教室



平成21年12月7日 日進小学校6年生33名
講師：木村 宏 理事



平成22年1月15日 美保小学校6年生33名
講師：諸吉 稔 青年部会員
(昨年につづき2回目の講師)



平成22年1月21日 湖山西小学校6年生2クラス55名
講師：西垣由喜恵 女性部会理事



平成22年2月2日 面影小学校6年生2クラス64名
講師：花原秀明 理事



1/30開催の「キッズカフェ」の売上
収支報告と税金の
申告の授業
講師：西谷昌彦
鳥取税務署
広報広聴官様

平成22年2月5日 遷喬小学校6年生26名
講師：出口敦教 青年部会
社会貢献委員長



平成22年2月19日
鳥取大学附属小学校6年生2クラス 67名
講師：縫谷昌生 副会長

「経営者大型総合保障制度」創設40周年に向けて



昭和46年に発足し、法人会会員企業のみならずと共に歩んできた「経営者大型総合保障制度」は平成23年に創設40周年を迎えます。

この記念すべき年に向け、より多くの会員企業さまに当制度にご加入いただくために、全国の法人会一斉に推進運動を展開しております。

つきましては、法人会会員に有利な特典がついている経営者大型総合保障制度のご案内に、大同生命の推進員がお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

私たちが福利厚生制度推進担当者です



山田 保美



上村 康隆



小林千代美



濱崎いづみ



荻尾 国弘



小谷 和美



青滝亜矢子



竹下 恵里



大同生命保険株式会社 鳥取営業支社
鳥取市富安2-653 久本ビル 4F
Tel : 0857-22-2007 Fax : 0857-37-0131

会 社 名	代 表 者	業 種	会 社 名	代 表 者	業 種
《東支部》			《湖南支部》		
山陰テレホンサービス(有)	長砂 博文	電気、通信工事業	(株)みつ國	みつ國全代	経営労務コンサルティング事業
(株)プレアデス	倉光 義和	イベント業・飲食業	(同)S・T・M	木村美由紀	訪問介護
(株)FREE WORK SERVICE	小谷 浩之	家電設置業	(株)よつば薬局	山下 聖児	薬局
(有)ボンド	知久馬孝敏	飲食業	《湖東支部》		
アットデスクネット(株)	土江 征典	事務用品の販売(アスカル代理店)	(株)Noel (ノエル)	遠藤加代子	販売 (空気清浄機)
(有)環境計画	木谷 清人	建築設計	(有)パイプフレンド	千馬 幹男	ビルメンテナンス
(有)元山	笹野 眞紀	飲食業、不動産賃貸	(有)相互商事	千馬 幹男	建物資材販売
(有)パセリ・クラブ	山川 稔美	美容業	伊藤育興産(株) 鳥取支店	島村 昭好	保険代理店(アフラック)
《西支部》			(有)アセスメントカンパニー	野津 俊夫	産業廃棄物収集運搬処理業
(有)ひらの	平野 憲治	美容室、美容器具卸業	(株)微量元素開発	一岡 俊宏	製造卸(ミネラル・整水器)
じげ家 合同会社	濱東 忠	飲食店(うどん・そば・丼類の販売)	(有)岡村産業	岡村 章由	食品製造 (しめじ)
(有)かねまつ	松永 喬師	飲食店	(株)クレイドル	毛利 哲朗	不動産管理、リフォーム請負等
《南支部》			(株)D.Gプロジェクト	毛利 哲朗	各種電気製品基板及び設計、製造他
(有)高塚保険サービス	高塚 雄一	保険代理業	(有)かわかみデンキ	川上 賢一	家電販売、修理
(株)FSヨシダ	吉田 博	生花、鉢植、小売業	シグマ電気(株)	池本 喜衛	電気工事業
ふじグループコーポレーション(株)	藤本 幸浩	飲食店事業・土地建物管理事業	《桜ヶ丘支部》		
(有)久美建築	谷口 重美	建築業 (個人)	(株)かつらぎ	渡辺 泰生	骨董品販売
ハヤシホーム(株)	林 寿雄	建築業	(有)杉内	杉内 勝成	家の建材販売
(有)徳吉薬局	徳吉 公司	薬局	(有)鳥取地盤改良	宮脇 敏彦	建設業
(有)ハラケン	原田 實	建設業	《八頭東支部》		
(株)C F S	知久馬孝敏	飲食業 (仕出業)	(株)スキル	井上 久雄	石油タンク定期点検及び清掃
《北支部》			《岩美支部》		
(株)PARADIS	山根 雅子	飲食店、小売(花屋)	(有)いわみ調剤薬局	中瀬 幸人	薬局
(株)木の原	岸田 英夫	飲食業	(有)更賜丸水産	大久保五男	漁業
(株)ネオテック	定久 教一	建設業(ネオン関連 電気工事)	(株)恵長水産	川部陽一郎	漁業
			加茂川丸漁業(株)	中村 修美	底曳網漁業
			平成丸漁業(株)	井筒 達美	漁業
			(株)B I E 研究所	中山 栄基	健康食品製造販売
			(有)新樹	中山 秀子	健康食品販売
《智頭支部》					
(株)大英組	藤森 英之	一般土木建築工事業			

会員募集中 !!! 事務局へご一報を！TEL.0857-27-1604

新しい会員をご紹介下さい。
税務説明会・講演会・社会貢献活動・機関紙などの配布・異業種交流など、さまざまな活動をと
おして積極的な自己啓発を支援し、正しい税知識の理解と、企業の発展をバックアップします。

～会員増強にはこんな制度があります～

- 〈奨励金〉 1社獲得につき、1000円のギフト券を贈呈
- 〈表彰〉 年度内に5社以上獲得した個人を総会で表彰

法人会からのお知らせ

平成22年4月8日(木)	第5回法人会全国女性フォーラム(岡山大会)	岡山シンフォニーホール
4月12日(月)	監査	鳥取商工会議所5階「小会議室」
4月16日(金)	全国県連専務等会議	全法連会館
4月19日(月)	総務委員会	鳥取商工会議所5階「小会議室」
4月21日(水)	理事会	ホテルニューオータニ鳥取2階
5月19日(水)	講演会・通常総会	とりぎん文化会館「第一会議室」
6月15日(火)	県連・理事会、総会	ホテルセントパレス倉吉
8月6日(金)	全国県連専務等会議	全法連会館
9月28日(火)	全国大会(熊本大会)	
10月15日(金)	青年の集い「栃木大会」	

編集後記

世の中の変化と変革が極まりない今日だ。冬季五輪開催地のバンクーバーに櫻が咲き、ワシントンに豪雪が降る。世界の自動車販売の覇者トヨタがリコールする。政権も自民党から民主党へ移る。デフレスパイラルの中、景気二番底の襲来に怯える毎日。

そんな中で、企業は継続し繁栄したい、納税の義務を果たしたい、社会に貢献したいと励んでいる。それらの人々や企業を、側面から法人会は支援をしています。

その役割を踏まえて、私達広報委員会は会報づくりに勤めています。その上、特例社団法人から公益社団法人化に向けて、会員以外の方々にも幅広くこれを愛読いただき、法人会への理解と関心を広め深めようと進化を図っています。

今回号より、現在の当地景気動向の把握資料の一つとして「税収額」(10ページ参照)の実態開示を税務署様にお願いしました、読者の誌上参加コーナーとして、世相を風刺した「川柳欄」を新設します。注視と応募をお待ちしています。

200年前のダーウィンの「変化に適合できるものが生き残る」との言葉。会報も変化に適合しながら生き残りたいものです。 広報委員長 田村達之助



「官製ハガキ」にて1人3句まで応募下さい。
入選作には、図書券を差し上げます。(応募期限:平成22年6月末)
＜宛先＞ 社団法人 鳥取法人会
〒680-0031 鳥取市本町3丁目201番地
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル2階

TEL 0857(27)1604 FAX 0857(20)0555
メール:hojin@toriho.com ホームページ:toriho.com

また、ご意見・ご要望もお待ちしております

法人会の経営者大型総合保障制度
新しいキャッチフレーズが決まりました。

広げよう企業保障の 大きな傘を

昭和46年に発足し、法人会会員企業のみなさまと共に歩んできた
「経営者大型総合保障制度」は、2年後の平成23年に創設40周年を迎えます。
今後とも、「経営者大型総合保障制度」をよろしくお願いいたします。

事故

納税資金

天災

ケガ

入院

退職金

借入金

病気

退職金



DAIDO 大同生命

鳥取営業支社/鳥取市富安2-159 (久本ビル4F)
TEL 0857-22-2007



AIU保険会社

エイアイユー インシュアランス カンパニー

<http://www.aiu.co.jp/>

鳥取支店/鳥取県鳥取市東品治町102 (明治安田生命鳥取駅前ビル4F)
TEL 0857-20-0081